

健都イノベーションパークの進出事業者募集方法等について（案）

1 進出事業者募集条件等について

(1) 目的

健都イノベーションパークにおいて、「健康と医療」をキーワードに、先端的な研究開発を行う企業等の研究施設を集積させ、国循を中心とするイノベーション拠点の形成を図るものです。

(2) 事業用地の概要等

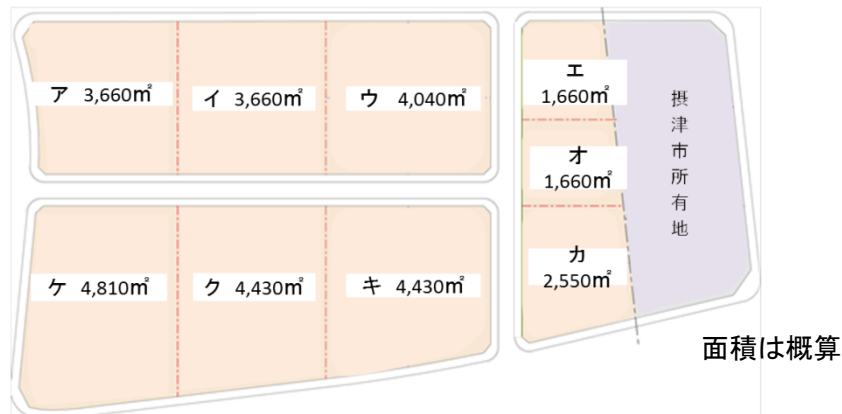
全体面積：約40,000㎡

想定敷地規模：概ね1,500㎡～5,000㎡

事業用定期借地権設定を軸に、市場ニーズに柔軟に対応する方針^(※)

(※) 後述「3 課題」を参照

(画地案)



(3) 施設内容

以下のいずれかに該当する施設を予定

- ア 医薬品・医療機器・再生医療製品、健康関連製品・サービス、食品関連企業等の研究所又は研究機能を併せ持つ施設
- イ 大学の産学連携窓口及び研究室
- ウ その他国循を中心とする医療クラスターの形成に資する施設

(4) 進出条件等

- ア 国循との連携関係にある、又は連携予定であること
- イ 医療クラスター形成への寄与
- ウ 環境への配慮
- エ 地域企業活用、地元雇用への配慮
- オ エリアマネジメントへの参画
- カ その他

(5) 事業者の募集・選定

公募により事業者募集

建設する施設や機能、国循を中心とする医療クラスターへの寄与度等、総合的な審査により市が事業者を決定

(6) 募集スケジュール (イメージ)

平成 28 年度 (2016 年度)

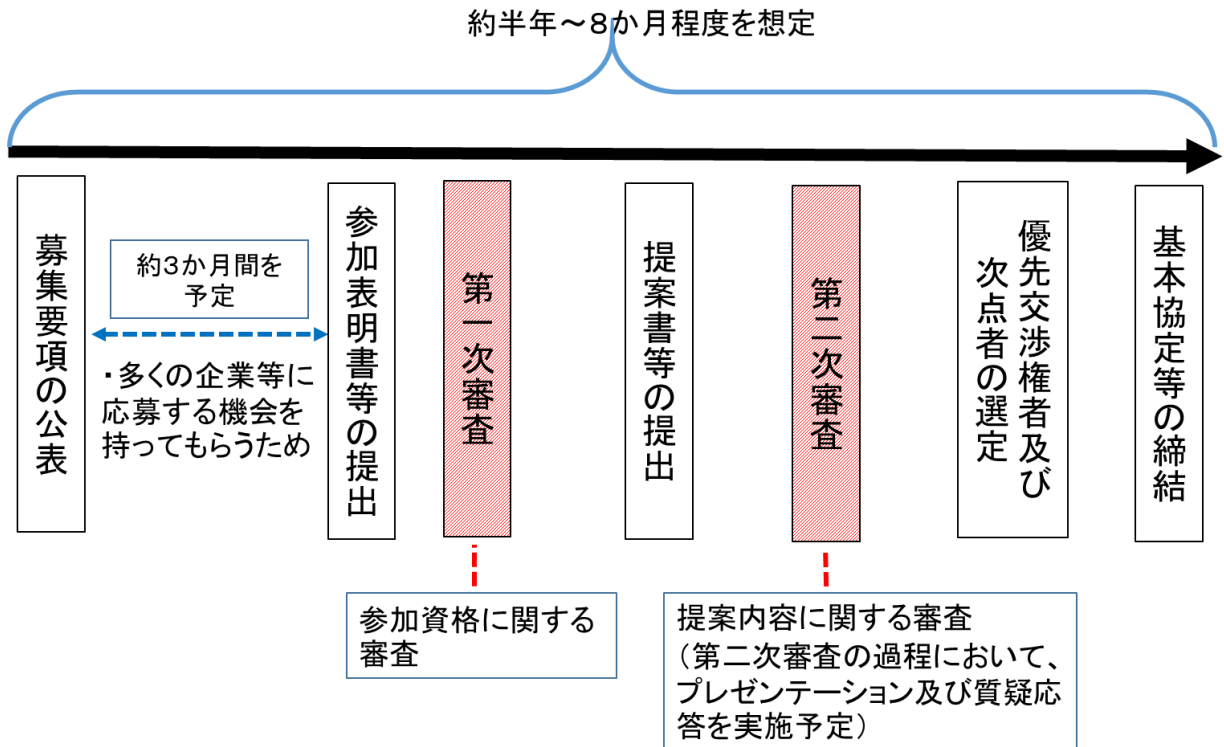
事業者募集

平成 29 年度 (2017 年度) 以降

進出事業者による施設建設等、土地利用開始

2 事業者募集の流れについて

今年度予定しているイノベーションパークにおける事業者募集については、以下の流れを想定



3 課題

- (1) イノベーションパークの認知度向上に伴い、医療クラスター推進協議会 (事務局：大阪府) や金融機関、支援機関等の意見交換において、『用地の購入が可能ならば進出を検討する企業がある』という情報が複数寄せられています。また、『研究所を誘致したいのならば、定期借地では難しい』といった意見もあります。
- (2) (1) を踏まえ、実際の市場ニーズに合致する募集を行うためには、募集の前段階で土地の利用方法等について、改めて実態把握をする必要があります。
- (3) その結果によっては、土地利用については定期借地でない手法の検討も必要です。